

## 高知県内企業「社長年齢」分析調査（2023年）

## 高知県内社長の平均年齢、62.3 歳

### 過去最高を更新、都道府県別で 3 番目の高水準

### ～ 社長が交代した割合は 4.01% で全国 6 番目に高い水準 ～

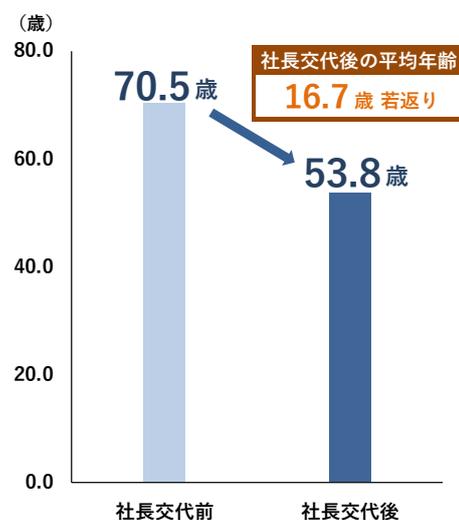
「団塊の世代」の多くが後期高齢者に達し、事業承継の課題が一層深刻になるといわれている「2025年問題」まで、残すところ1年を切った。

帝国データバンクが実施した調査では、2023年における全国の後継者不在率は改善傾向が続き過去最低の53.9%となった。円滑な事業承継には中長期的な準備期間が必要であるが、足元では社長の高齢化には歯止めがかからない状態が続いており、バトンタッチが間に合わず事業継続に影響を及ぼすケースが増加する可能性がある。

社長平均年齢/社長交代率の推移



社長交代前後の平均年齢変化



#### 調査結果（要旨）

- 2023年時点の高知県内企業の社長平均年齢は62.3歳。前年を0.2歳上回り、過去最高を更新  
社長が交代した割合は4.01%、都道府県別で6番目に高い水準
- 「50歳以上」の社長は8割超、「40歳未満」の若手経営者は2.0%にとどまる
- 都道府県別、トップは秋田県の62.5歳、高知県は3番目の高水準

■ 本調査では、企業概要ファイル「COSMOS2」（約147万社収録）から2023年12月時点における企業の社長データ（個人、非営利、公益法人等除く）を抽出し、集計・分析した

## 止まらぬ社長の高齢化、62.3歳と過去最高 社長交代率は全国で6番目に高い水準

全国の社長平均年齢は、統計として遡れる1990年から毎年上昇し続けている。高知県内企業においても同様の傾向となり、2023年は前年比0.2歳上昇の62.3歳となった（全国平均は前年比0.1歳上昇の60.5歳）。加えて、2023年における前年からの社長交代率は4.01%となった（同3.80%）。前回調査（3.55%）から0.46ポイント上昇し、4年ぶりに4%台となり、都道府県別では6番目に高い水準となった。それでも平均年齢は上昇しており、社長の高齢化はさらに進行しているといえよう。

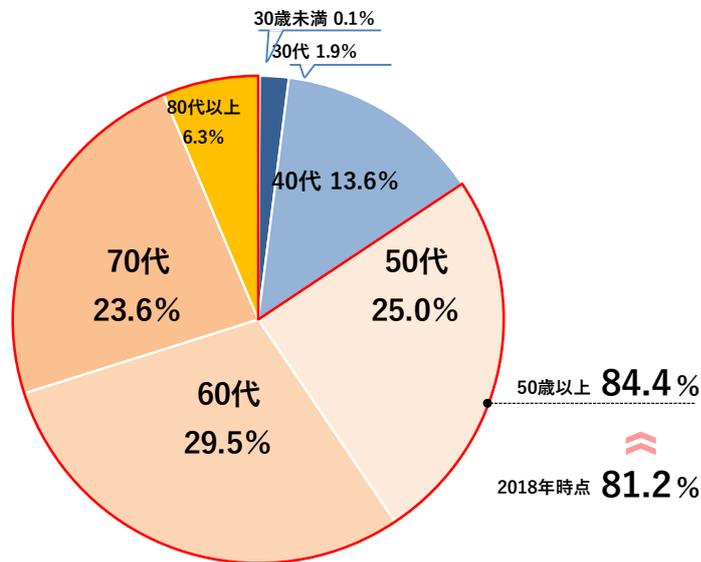
社長が交代する際の年齢は平均で70.5歳となり、全国平均（68.7歳）よりも高かった。高齢ながら社長として経営を続けることにはリスクが伴うなかで、70歳を超えて後継者にバトンタッチをしている結果となった。また、社長交代後に就任する新社長の平均年齢は53.8歳（全国平均52.5歳）となり、16.7歳（同16.2歳）の若返りがみられた。

## <年代別構成比> 「50歳以上」の社長は84.4%と高水準、若手経営者は僅少にとどまる

2023年時点における高知県内社長の年代別構成比をみると、「50歳以上」が84.4%となり、全体の8割以上を占める結果となった（全国平均81.0%）。「50歳以上」の割合は、5年前の2018年時点（81.2%）と比較して上昇している。

近年はスタートアップなど新興企業を中心に若手経営者に注目が集まっているものの、「40歳未満」は2.0%、なかでも「30歳未満」はわずか0.1%に過ぎず、若手社長の割合は依然として低い水準にとどまっている。

【年代構成比】社長の平均年齢と年代構成比



年	平均年齢	30歳未満	30代	40代	50代	60代	70代	80代以上
2018	61.2歳	0.2	2.9	15.7	23.1	32.6	21.3	4.2
2023	62.3歳	0.1	1.9	13.6	25.0	29.5	23.6	6.3

(単位: %)

## <業種別> 「不動産」が 65.6 歳と高水準

高知県内社長の平均年齢を業種別でみると、「不動産」が 65.6 歳で最も高かった。他方、若手起業家が多い“IT 企業”や個人向け業種が分類される「サービス」は 60.9 歳で最も低かった。全国平均でも不動産業の年齢が最も高く (62.6 歳)、うち細分類 9 業種では 7 業種が全体 (60.5 歳) を上回っており、なかでも「貸事務所」「貸家業」などでは特に高齢化が目立った。

【業種別】社長の平均年齢と年代構成比

業種	(歳)								(%)
	平均年齢	30歳未満	30代	40代	50代	60代	70代	80歳以上	合計
建設	62.5	0.0	1.4	13.6	25.5	28.8	25.2	5.6	100.0
製造	62.2	0.0	1.4	13.5	27.7	29.6	20.5	7.3	100.0
卸売	62.6	0.3	1.1	13.1	26.1	29.4	23.1	7.0	100.0
小売	62.4	0.1	2.4	12.9	24.6	29.2	24.9	5.9	100.0
運輸・通信	62.2	0.0	2.3	14.2	25.2	30.7	19.3	8.3	100.0
サービス	60.9	0.1	2.8	15.2	26.1	30.4	21.2	4.3	100.0
不動産	65.6	0.4	1.5	10.0	16.6	28.8	31.7	11.1	100.0
その他	61.5	0.0	3.8	16.3	18.5	32.6	22.3	6.5	100.0
全体	62.3	0.1	1.9	13.6	25.0	29.5	23.6	6.3	100.0

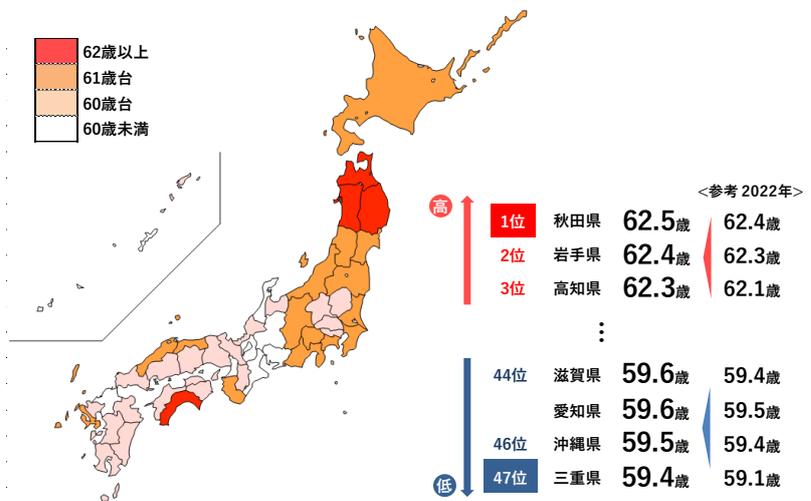
※構成比は小数点以下第2位を四捨五入しているため合計は必ずしも100とはならない。網掛けは全体平均を上回る数値

## <都道府県別> 都道府県別では秋田県が 6 年連続トップ、高知県は 3 番目の高水準

社長平均年齢を都道府県別でみると、秋田県が 62.5 歳 (2022 年比+0.1 歳) で最も高かった。1990 年から 8.7 歳上昇しており、6 年連続のトップとなった。また、次いで岩手県 (62.4 歳、同+0.1 歳) となり、高知県 (62.3 歳、同+0.2 歳) が 3 番手に続いた。他方、平均年齢が最も低かったのは三重県で、59.4 歳。三重県は 2023 年時点の後継者不在率が 30.2%\*と全国で最も低い点も含め、円滑な事業承継の結果が表れているといえよう。一方で、前年から 0.3 歳上昇しており 60 歳超えも視野に入ってきた。

【都道府県別】社長の平均年齢推移

なお、四国でみると愛媛県と徳島県の 60.6 歳 (同+0.2 歳) が同率で 25 番目の高さとはほぼ真ん中であり、香川県 (60.3 歳、同横ばい) は 35 番目で平均年齢が比較的低かった。四国全体では 60.8 歳で 2022 年比同+0.1 歳だった。



\* 帝国データバンク『全国「後継者不在率」動向調査(2023年)』2023年11月21日発表

## 今後の見通し：既に後継者難倒産は過去最高水準、社長の「高齢リスク」噴出が懸念

全国の社長の平均年齢は上昇傾向が続き、過去最高を更新した。高知県内企業においても同様で、2023 年の社長交代では 16.7 歳の若返りがみられ、交代率は 4.01% と比較的高い水準となったが、都道府県別では 3 番目に高い水準となった。このまま社長交代率が改善しなければ、さらに社長平均年齢は上昇する可能性がある。

こうした結果を踏まえ、社長の「高齢リスク」にはさらなる警戒が必要だ。実際に、2023 年度の全国の後継者難倒産（負債 1000 万円以上、法的整理）は 586 件となり、過去最高を大幅に更新し、そのうち約 4 割は「経営者の病気、死亡」が原因であった。

社長の高齢化が進めば、不測の事態が生じる可能性は自ずと高まる。円滑な事業承継を確実に進めていくためには、計画的かつ余裕のある準備が必要となろう。



### 【問い合わせ先】

株式会社帝国データバンク 高知支店 担当：釘本 賢一

TEL:088-872-1275 FAX:088-824-5333

当レポートの著作権は株式会社帝国データバンクに帰属します。

当レポートはプレスリリース用資料として作成しております。著作権法の範囲内でご利用いただき、私的利用を超えた複製および転載を固く禁じます。